

利用したい資料が県芸大図書館にないとき

ILL (アイエルエル: Inter Library Loan) = 相互利用サービス を利用できます。

図書館間で資料を貸し借りしたり、文献のコピーを取り寄せたりするサービスです。

- ・文献複写…複写(コピー)の取り寄せ
- ・現物貸借…現物(図書・楽譜そのもの)の取り寄せ

※コピー代・送料は申込者負担です※

【申し込み方法】

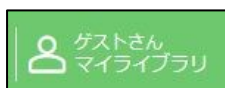
■カウンターへ申し込む場合

館内備え付けの「他館所蔵資料利用申込書」にご記入の上、カウンターにお持ちください。

■マイライブラリから申し込む場合(インターネット経由)

① 図書館 HP または蔵書検索画面から

「マイライブラリ」へログイン。



② 「新規申し込み」の

「複写を依頼」または「借用を依頼」を選択。



文献の複写依頼：入力

入力 確認 完了

論文著者名

論文名

誌名(書名) (必須) ← 必須!!

巻号
巻(号)の形式で入力してください。例:1巻2号の場合 1(2)

出版年

ページ

出版社

ISSN

ISBN

利用者

メールアドレス

支払区分 (必須) ← 必須!!
公費は専任教員のみ選択できます。教員研究員以外の公費でご依頼の場合は、通信欄に貴学の詳細を記載してください。

通信欄

中止

希望する資料について必要事項を記入し、

確認に進む ボタンをクリック。

また CiNii にデータのない資料については、
通信欄に情報源(どこで知ったか)を記入してください。

③ 入力内容に誤りがないか確認し、

④ **この内容で依頼** ボタンをクリックして完了です。

■各データベースから申し込む場合(インターネット経由)

「マイライブラリ」へログインし CiNii など各種データベースで検索します。

複写または貸借したい資料を選び



をクリックするとマイライブラリの依頼画面に移動することができます。

※書誌情報(タイトル、著者名など上記③での入力事項)が引き継がれない場合は、わかる範囲でできるだけ詳細に入力してください。

文献複写(コピー)の取り寄せ



他大学の図書館等に依頼して、文献のコピーを送ってもらうサービスです。

コピー代+送料は**申込者負担**です。(専任教員の方は公費での依頼も可能です。)

【取り寄せにかかる時間】 約 1～2 週間

【料金の目安】 複写料金(1枚 40～50円程度) + 送料(愛知県立大学からの取り寄せは**送料無料**です)

【注意事項】

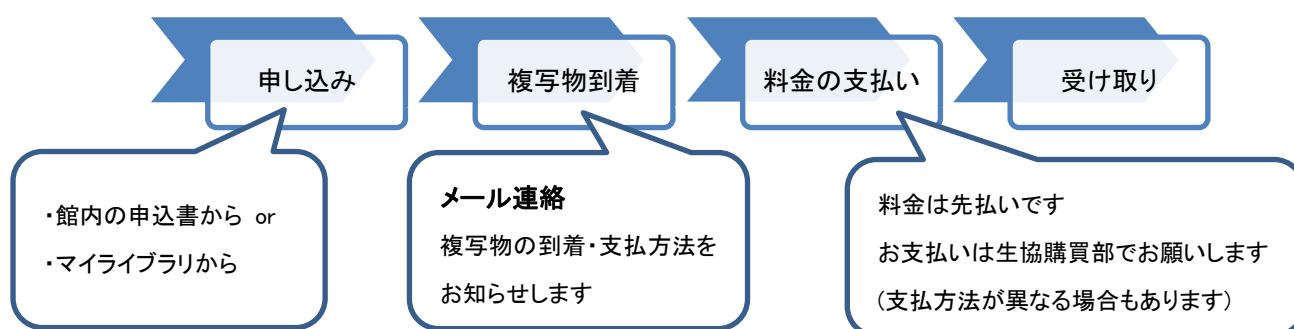
♪ 楽譜の複写依頼はできません。(多くの図書館で複写受付不可資料に指定されています)

♪ 所蔵館や資料の種類により入手できない場合があります。

♪ 複写は著作権法 31 条の範囲内で行われます。

- 図書の場合、半分を超える複写はできません
- 図書に掲載された論文は、一論文全体の複写はできません
- 雑誌のバックナンバーに掲載された論文は、一論文全体の複写が可能です

【申込から受け取りまでの流れ】



■インターネット上での公開している文献について

♪ 機関リポジトリ

大学などの研究機関による研究成果の公開システム

検索結果に「機関リポジトリ」「オープンアクセス」などの表記がある文献は、インターネット上で公開されています。

♪ IMSLP(ペトルッチ:International Music Score Library Project) = 国際楽譜ライブラリープロジェクト

パブリックドメイン(知的財産権の発生していないまたは消滅している)の楽譜の閲覧・印刷ができます。

■博士論文について

2013年4月1日以降、博士論文はインターネット上で公開されることとなりましたが、過去のものや事情により公開されていないものは文献複写依頼ができます。

♪ 一部分の複写

図書と同じく全頁の半分を越えないページ数を複写可能。(博士論文は図書1冊分のボリュームがあります)

♪ 全文複写

著作者の許諾を得ることで全文複写が可能です。所蔵館への確認、著者への連絡などで通常より時間がかかります。

現物資料(図書・楽譜)の取り寄せ

他大学の図書館等に依頼して、資料を借り受けることができるサービスです。
送料は**申込者負担**です。(専任教員の方は公費での依頼も可能です。)

一部無料

有料

【取り寄せにかかる時間】 約 1～2 週間

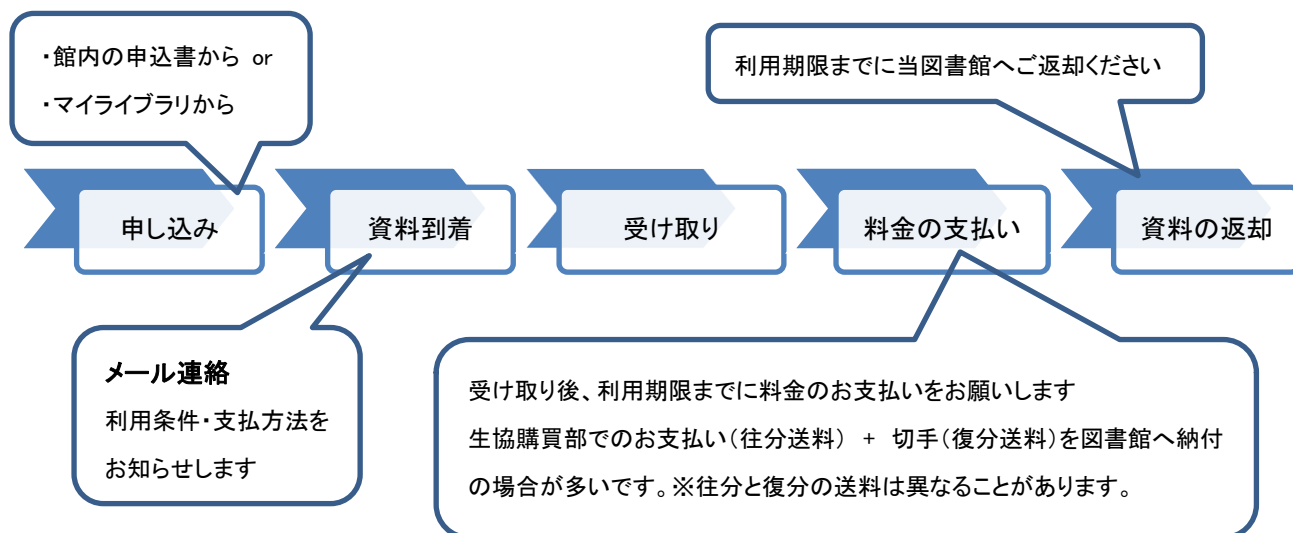
【料金の目安】 往復分の郵送料 (普通サイズの本で 1500～2000 円程度。愛知県立大学からの取り寄せは**無料**です)

【資料の借用期間】 1～3 週間ほど(所蔵館により異なります)

【注意事項】

- ♪ 雑誌・貴重書・参考図書・CD・DVD 等は取り寄せできません。
- ♪ 所蔵館の条件や資料の状態により取り寄せ不可や、「**館外持ち出し禁止**」「**複写禁止**」の指定を受ける場合があります。
- ♪ 発行後 1 年程度の資料については、学生購入希望図書制度(リクエスト)をご利用ください。
(※発行後の経過期間を問わず、購入可能なものは購入希望(リクエスト)することができます。)

【申込から受け取りまでの流れ】



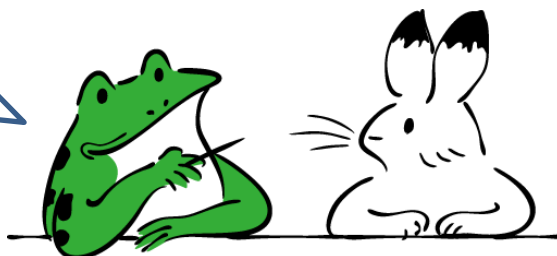
■楽譜の貸借について

楽譜の文献複写依頼は不可。(前頁参照)

現物貸借は不可、もしくは「館外持ち出し禁止」「複写禁止」が条件になる場合がほとんどです。

「楽譜の著作者」には作曲者だけでなく、校訂者、編曲者、解説者などなど大勢が含まれている。またその楽譜のどこまでなら、コピー可能な「著作物の一部分」(著作権法 31 条の範囲内)と考えてよいのか判断が難しいため、厳しくなってしまうのだ…

どうして楽譜はこんなにきびしいの??



他機関を訪問する

他大学の図書館を訪問して資料を利用するには、原則として当図書館を通じた紹介が必要です。
訪問前にご相談ください。当館にて相手機関への利用申込みや、紹介状の発行を行います。

【注意事項】

- ♪ 訪問予定日時、利用したい資料を明確にお知らせください。見学、席のみの利用はできません。
- ♪ 訪問まで1週間ほど余裕をもってください。相手機関の承諾や紹介状の発行に時間がかかる場合があります。
- ♪ 紹介状は原本をカウンターでお渡しします。郵送での発行やコピーしたものの使用はできません。

【申し込み方法】

図書館カウンターでお申し出ください。

国立国会図書館のサービス

■遠隔複写：国立国会図書館「個人の登録利用者」

国立国会図書館は個人での利用登録が可能です。

「個人の登録利用者」は遠隔複写の依頼ができ、所要時間、料金は図書館経由の場合と変わらず、送付先に自宅を指定できます。
詳細は国立国会図書館ウェブサイトでご確認ください。(<https://www.ndl.go.jp/jp/registration/index.html>)

■海外の学位論文を探す

海外の学位論文を検索・閲覧できるウェブサイトが国立国会図書館リサーチ・ナビ(<https://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>)に多く紹介されています。無料公開されていないものは登録のうえ個人で購入可能です。

※海外への複写依頼は購入より高額になる場合があります。

※博士論文の購入希望(リクエスト)はできません。

■国立国会図書館デジタルコレクション

国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービスです。(<https://dl.ndl.go.jp/>)

古い図書や雑誌の中には、ここで閲覧・複写が可能な資料もあります。

「ログインなしで閲覧可能」：インターネット上でだれでも利用できる資料です。

「国立国会図書館内限定」：国立国会図書館内でのみ利用できる資料です。

「送信サービスで閲覧可能」：芸大図書館ほか図書館向けデジタル化資料送信サービスに参加している図書館で利用できる資料です。個人で国会図書館の利用者登録をしている人も利用ができます。

★芸大図書館をご利用の際はカウンターにてお申し込みください。

★複写は著作権の認める範囲内で可能です。操作は職員が行います。デジタル化資料送信サービス用の「複写申込書」をご記入ください。複写申込の受付は、17時までです。

詳細は館内の「デジタル化資料送信サービス利用案内」をご覧ください。